

ふるさと歴史散歩

〔第151回〕 府中町の野鳥⑩ サンコウチヨウ



サンコウチヨウ (オス)

みなさんは広島県にこんなきれいな鳥がいるなんてご存じでしたか。サンコウチヨウはヒタキに近い仲間で、オスは濃紺の体にコバルトブルーのアイシャドーとくちばし、メスは赤紫の体にオスより少し薄めのアイシャドーとくちばしです。体の大きさは12cm程度ですが、オスには30cm近い尾があります。長い尾をひらひらさせながら飛び回る様子は、まさに英語名通りのパラダイス・フライキャッチャー(楽園のヒタキ)です。この長い尾のまま東南アジアから春に渡ってくるのが未だに



サンコウチヨウ (メス)

信じられません。

名前の由来は、さえずりが「ツキ・ヒ・ホシ・ホイホイホイ」と聞こえるため、「月日星」の3つの光(サンコウ)になるというところから来ています。興奮したときには「ホイホイホイ」のところが何度も繰り返すことがあり、以前にあまりにもしつこく繰り返す個体に出会ってみんなで笑ったことがあります。



ブナ林に行かないとみられなかったように思いますが、最近では比較的低山の、よく茂った照葉樹にスギ林が隣接しているところで見かけます。

府中町でも5月の渡りの時期に記録がありますが、隣の広島市東区では毎年数つがい渡来するところがあり、府中町でももつと記録されてもいいのではないかと思います。地元で出会えたらきつと幸せな気持ちになると思います。

しかし、最近ではその人気のため、繁殖に悪影響を与える観察者が出てきているようです。この写真も影響が出ないように気をつけて撮影したつもりですが、もしかしたら警戒していたかもしれません。私自身も含め、みんなで気をつけて観察をしていかなければなりません。

30年近く前までは、北広島町あたりの

府中町文化財保護審議会委員 佐伯 昌彦

消費生活相談

違法な金融業者に注意！

相談内容



「お金に困っているなら貸してあげますよ」という電話があり、頼んだところ、2万円と1万円の2回に分けて振り込まれた。すぐに督促の電話があり、1週間後に5万円を指定された個人名義の口座に返済した。その後また電話があり、「あと5万円を支払えば終わりにしてやる」と言われた。これ以上支払えないと断ると、「住所を調べて近所の人に電話してやる。逃げてもどこまでも調べてやる」と脅された。(60歳代 女性)

アドバイス



相談者には、今後、電話には出ず、警察に相談するよう助言しました。念のため金融機関の口座を解約し、法律相談が必要な場合には、法テラス(★)に電話するよう付言しました。

いわゆる「ヤミ金融」とは、法に基づく登録を受けることなく、規制を超える高い金利

などで、違法に貸付等を行う悪質業者を言います。こうした違法な業者は、架空の登録番号などを詐称し、「低金利で今すぐ融資可能」など利用者の心理をついて勧誘してきます。貸付金額は、3万円から5万円など小口なものが主流ですが、違法な高金利のため返済額は雪だるま式に膨れ上がり、あつという間に返済不能になります。

甘い融資話に惑わされることなく、無登録業者や高金利業者などの違法な金融業者を利用しないようにしましょう。困ったときは、府中町消費生活相談窓口にご相談ください。

★法務省所管の公的な法人「日本司法支援センター」の通称。

消費生活相談員による相談窓口

町民生活課(役場4階)
☎286-3128
月～金曜日
午前9時～正午
午後1時～4時

